

JULY

7

2005.7.1

広報

No.004

# うるま



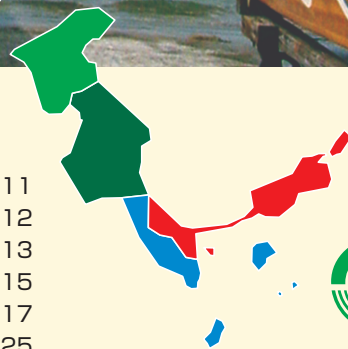
## 青い空と 海とハーリー船

～夏を告げる風物詩は、  
今年一年の豊漁・航海安全を海の神に願う～

(平安座ハーリー大会より)

## CONTENTS

- 平成17年度うるま市施政方針(要旨) .....P2～11
- 助役・収入役・教育長決定 .....P12
- 図書館だより .....P13
- まちのわだい .....P14～15
- 年金・国保からのお知らせ .....P16～17
- お知らせ .....P18～25
- 電源研修 .....P26
- 善意ありがとう・お詫びと訂正 .....P27
- 各地のハーリー大会(与那城地区) .....P28





うるま市平成17年度  
予算総額  
819億8,603万5千円

【平成十七年度うるま市施政方針・要旨】

# 合併して良かったと言える まちづくりを目指して

沖縄県の中核都市として魅力ある都市基盤づくり等7つの基本方針と  
『健康・長寿を創造し、いやしのまちづくり』をテーマに諸施策を推進します



四月一日、旧具志川市、旧石川市、旧勝連町、旧与那城町の旧四市町が合併して誕生した新生「うるま市」。各地域で育まれてきた歴史・文化を大事にし、地域間の信頼関係の構築と均衡ある発展を目指して、「市民一人ひとりがジリツ（自立・自律）し郷土への誇りをもつ“こころ”をひとつにして「豊かな自然と人が調和した健康で心豊かな活力ある歴史と教育文化のまち」づくりに向けスタートしました。

平成十七年度の予算総額は八一九億八六〇三万五千円となっています。

五月十五日、第四回うるま市議会六月定例議会が開かれ、知念市長が施政方針を述べました。

## はじめに

まのご理解、ご協力を賜りたいと存じます。

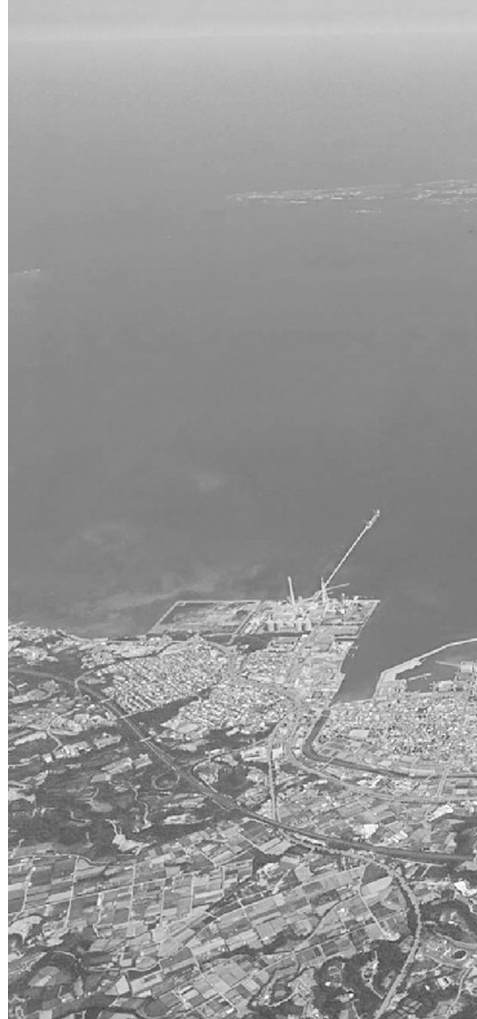
本日、ここに第四回うるま市議会定例会が開催され、平成十七年度一般会計予算をはじめ、諸議案のご審議をお願いするにあたり、私の市政に対する基本方針と施策の概要を申し述べ、議員各位ならびに市民皆さ

私は、うるま市の豊かな自然と世界遺産の勝連城跡など各地域で育まれてきた歴史・伝統文化を大事にし、地域間の信頼関係の構築と均衡ある発展を目指して、新市のまちづくりに誠心誠意取り組んでいく考えであ

うるま市全景の航空写真（提供：航空写真家・寺下昌信氏）



左：平成17年度の施政方針を述べる知念市長  
下：第4回うるま市議会6月定例議会で施政方針に目を通しながら聞く市議会議員



ります。

国、地方を通じた財政状況の悪化、少子・高齢化の進展、住民ニーズの高度・多様化など激動する時代に市政を運営することになりますが、合併協議会で話し合われた五十二項目の協議事項と新市建設計画に基づき、「市民一人ひとりがジリツ（自立・自律）し郷土への誇りをもつ“こころ”

をひとつにして、新たに飛躍する」の基本理念のもと「豊かな自然と人が調和した健康で心豊かな活力ある歴史と教育文化のまち」の実現に向け、七つの基本方針に基づき、魅力あるまちづくりを推進してまいります。

さらに「健康・長寿を創造し、いやしのまちづくり」をテーマに、諸政策の推進に努めてまいります。

次に、平成十七年度予算についてご説明いたします。

新市の予算編成にあたりましては、行財政改革を着実に実施し、合併による効果を最大限に引き出すことを念頭に、引き続き歳出総額の抑制を図ることを基本方針として予算の編成にあたりましたが、合併初年度をふまえ新市建設計画の着実な実行に

取り組むべく積極的な予算の編成に努めたところであります。

その結果、「平成十七年度うるま市一般会計予算」は、四四五億四八九万九千二百円となり、旧四市町の平成十六年度当初予算合算額三六四億七三六万九千円に対し、二二・一％の伸びとなっております。

なお、今回の予算には旧四市町の打ち切り決算に伴い未収・未払額が含まれておりますので、未払分の歳出予算額を除きますと実質一一・八％の増加となります。

また、事業会計である各特別会計予算は、国民健康保険が一五九億三、四三九万一千円、老人保健が七九億五〇三六万円、介護保険が六一億八八二万四千円、公共下水道事業が三九億五一四〇万九千円、農業集落排水事業が二四九四万五千円、公営企業の水道事業会計予算は、三三億八七七二万四千円となっております。

一般会計、特別会計及び水道事業会計を合わせた「うるま市の予算規模」は、八一九億八六〇三万五千円です。

平成十七年度における施策の概要



について、七つの基本方針による「新市建設計画」の体系を基本にご説明申し上げます。

## 「沖繩県の中核都市として」 魅力ある都市基盤づくり」について

うるま市における総合的かつ計画的な行政の運営を図るため、基本構

想と基本計画からなる「うるま市総

合計画」の策定を進めてまいります。

計画の策定にあたっては、新市建設

計画をふまえるとともに、多様な市

民参加の機会を設けながら、計画の

策定に努めてまいります。

コミュニティバス事業につきま

しては、本年度において事業計画を

策定し、早期の稼働を図ってまい

ます。

また、その運営事業計画策定にあ

たりましては、多くの市民及び関係

諸団体の意向を把握しながら、計画

の取りまとめに必要な検討委員会な

どを設置し、地域の需要に対応でき

るよう進めてまいります。

市章につきましては、うるま市の

シンボルとして、年度内に制定する

べく作業を進めてまいります。さら

に、市の花・木・鳥などについても

制定ができるように取り組んでま

ります。

安慶名土地区画整理事業につきま

しては、都市の再生を目指した快速

で暮らしやすい住環境の整備に取り

組んでまいります。今年度は地区内

全域の仮換地指定に向け、換地設計

を行うとともに建物の補償などを行

ってまいります。

また、住宅改良事業につきましては、

A棟の改良住宅建築工事が完了し、

B・C棟の改良住宅建築工事に着手

しております。引き続き、用地買収

及び建物除却などを行い、D棟の改

良住宅の建設に向け事業を推進して

まいります。

市道の整備につきましては、昆布

2―79号線外九件の継続事業を引き

続き進めるとともに、地域の実情を

ふまえて勝連4―9号線外三件の新

規事業にも着手し、幹線道路等の主

要道路網の整備をまいります。

国・県建設事業につきましては、

専任の担当者を配置し、その事業の

推進に積極的に協力していきたいと

考えております。

道路の維持管理につきましては、

道路交通の安全性及び重要性を鑑み、

安全で快適な道路交通の維持が図れ

るよう鋭意努力をまいります。

また河川及び排水路などにおきま

しても、危険箇所を重点的に点検し、

各自治会や地域の協力を得ながら、

きれいで安全な維持管理に努めてま

います。

公園整備事業につきましては、具

志川運動公園外八件の継続事業と昆

布公園・さくら公園・伊波公園・親

田原公園の四件の新規事業を実施し

てまいります。

住居表示につきましては、魅力あ

る都市基盤づくりを目指し、赤道宮

里地区・石川地区などにおいて実施

に向け推進してまいります。

街路事業につきましては、江洲宮

里線・石川西線・南栄通り線・安慶

名四区線の事業を推進してまいりま



安慶名地区住宅地区改良事業 完成予想図

再開発事業による安慶名地区の新たなまちづくり



す。

土地区画整理事業につきましては、事業施行中の各土地区画整理組合へ技術的指導及び江洲、石川西土地区画整理組合へ助成金の交付を行い、事業推進に努めてまいります。

住環境の整備につきましては、建築基準法第四十二条に関する道路台帳作成事業を石川、勝連及び与那城地域において実施し、建築確認業務の適正化ならびに迅速化を図ってまいります。

さらに、旧四市町間で差異のある用途未指定地域内の建築形態規制を統一してまいります。

石川楚南地区の軍用地返還等跡地利用につきましては、開発基本構想策定調査に引き続き、地権者の合意形成を図りながら、利用計画案策定調査を進めてまいります。

また、基地関連の事件、事故などにつきましては、市民の生命と財産を守る観点から、国・県・米軍など関係機関との連絡、調整を図り、未然防止に努めてまいります。

### 「未来に向けた情報化・国際化の基盤づくり」について



市情報化の拠点いちゅうい具志川じんぶん館

を進めてまいります。

国際化・情報化の進展に対応した学校教育につきましては、国際性豊かな視野の広さと、豊かな情報及び情報手段を主体的に操作・活用できる人材を育成するために、外国人英語指導助手の活用、英語ストーリーコンテストの開催、また小学校における英語活動の充実、中学生短期留学派遣事業の充実に向け推進してまいります。

国際交流につきましては、海外移住者子弟研修生受入事業を実施してまいります。また国際姉妹都市を視野に入れて、中国黒龍江省大慶市との交流を図っていききたいと考えております。

### 「地域資源を生かした豊かで活力ある産業づくり」について

サンライズぐしかわ構想につきましては、環金武湾振興QOLプロジェクトと連動し、財団法人おきなわ健康長寿研究開発センターを中心に市民の健康増進をはじめ、健康食品研究開発、健康サービス研究開発などに中西医結合医薬学会の研究成果を取り入れながら、健康長寿のまち

づくりを推進し、市民の健康と長寿に寄与できるようまい進してまいります。

うるま市IT事業支援センター建設事業につきましては、概ね三年計画で大規模通信事業者の誘致と地域に特化した事業者の育成を目的として、施設整備を行い、今年度は三百席程度のコンタクトセンターの整備を予定しており、国のIT新事業創出体制強化事業補助を受け、早期の供用開始に向け事業を推進してまいります。

農政につきましては、各地域の特性を重視しながら、後継者・担い手の育成、特産品の奨励や関係機関及び関係団体との連携を強化し、農業の振興に取り組んでまいります。また、農業振興地域整備計画等の策定をし、農業の振興や活性化を図ってまいります。

農業農村整備事業につきましては、与勝地域県営かんがい排水事業、市営事業の兼箇所第二地区外四件の基盤整備促進事業、高江洲地区外一件の集落地域整備統合補助事業を引き続き推進します。また新規事業として、石川第九地区外二件の基盤整備促進事業を実施してまいります。

畜産業振興につきましては、優良種の奨励事業として種畜購入事業・優良肉用子牛生産奨励を推進するとともに家畜の防疫・畜産団体の育成・畜産共進会などを実施してまいります。

また、家畜排せつ物につきましては、「家畜排せつ物の管理の適正化及び利用の促進に関する法律」に基づき、啓発指導に努めてまいります。

松くい虫対策につきましては、琉球松の健全木保全のため、松の被害木伐倒焼却事業を実施し、まん延防止に努めてまいります。

水産業振興につきましては、漁業経営の安定化と効率化を図るため、増養殖漁場管理施設整備事業を実施するとともに助成事業を推進し、漁港環境整備統合補助事業として比嘉地区の整備を推進してまいります。

労働行政につきましては、依然厳しい雇用状況下にあります。今年度から沖縄労働局の「地域職業相談室」をうるま市本庁舎一階に設置し、求職者のための求職・職業相談を実施してまいります。

さらに社団法人うるま市シルバー人材センターの市全域にわたる会員募集・拡大推進により、高齢者の雇

用の増進に努めてまいります。

また、いちゅい具志川じんぶん館・石川地域活性化センター舞天館を十分に活用し、起業家支援、産業の振興、雇用機会の創出及び人材育成を図り雇用の拡大を推進してまいります。

商工業につきましては、国・県の諸融資制度の活用と市商工会や物産振興会、各通商会などの連携を図り、商工業の振興に努めてまいります。

工場適地ならびに中城湾港新港地区に關しましては、引き続き企業立地促進条例や地域総合整備資金貸付制度の活用及び国・県との連携に努め企業誘致を図ってまいります。

観光振興につきましては、地域の自然・歴史・文化など多彩な資源を活かした「うるま市観光振興ビジョン」の策定に向け努めてまいります。また、観光事業の健全な振興と地域活性化ならびに観光産業の発展に寄与するため、うるま市観光協会の設立に向け取り組んでまいります。

祭りにつきましては、旧四市町において、長きにわたり市民総参加の祭りとして定着し開催されてまいりました。本年度は、これまでの各地

域の祭りの特性と趣旨を踏襲し、市民の融和と連携を図るため、うるま市みほそまつり・具志川まつり・勝連まつり・あやはしまつりを開催いたします。また、各種観光イベント及び韓国プロ野球キャンプ等については、主催者及び関係者等と連携を図り、入域観光客の誘致及び交流等に努めてまいります。

県より指定管理をうけた宇堅海浜公園につきましては安全対策に万全を期し、快適な施設として美化・清掃などの環境整備に努めるとともに、施設整備などの有効利用を図ってまいります。

### 「自然と共生した安全で快適な生活環境づくり」

廃棄物処理につきましては、中部北環境施設組合と連携を取りながら、旧二市二町で行っていたゴミ収集体制の継続を図るとともに、粗大ゴミなどの行政回収を実施してまいります。また、不法投棄対策やゴミ減量の意識高揚を図り、循環型社会の構築に努めてまいります。

旧具志川市第二最終処分場につきましては、適正閉鎖に向け引き続き、

県との協議を進めてまいります。

ハブ対策につきましては、ハブ予防対策啓発を図るとともに、捕獲機の貸し出など市民と協働した駆除対策を図ってまいります。併せて、そ族昆虫・野犬対策につきましても、機動体制の強化を図り実施してまいります。



中部北環境施設組合ごみ焼却施設等の外観

公害防止につきましては、工場や畜舎等の施設及び生活排水などの河川流入による水質汚濁の測定その他、監視等パトロールの強化を図るなどの指導体制を確立し、市民の健康保護と生活環境の保全に努めてまいります。



交通安全対策につきましては、各機関や団体などの統合を図るとともに、警察署と連携し、交通安全思想の高揚ならびに交通道德の啓発を推進してまいります。また、暴走行為防止につきましては、条例制定の意義をふまえ「重点禁止区域」の新設など検討し、暴走行為や交通事故防止を図ってまいります。

防災行政無線につきましては、具志川・勝連・与那城地区が本庁舎から一括操作できるよう設備の統合に努め、老朽化し活用されていない石川地区は施設の改築に向け取り組んでまいります。また、国や県の防災計画との整合性を図りながら、新市における地域防災計画の策定に取り組んでまいります。

水道事業につきましては、これからも市民に安心して、安全な水を安定的に供給できるように老朽管の更新を行うとともに、施設の整備拡充に努めてまいります。

公共下水道事業につきましては、快適な生活環境づくりを目指し、前年度に引き続き整備を行ってまいります。これまでに整備された接続可能な地域については、啓蒙活動を促進し、水洗化率の向上に努めてまい

ります。また、市街地での浸水防止対策として、雨水幹線の整備を行ってまいります。

消防行政につきましては、市民の生命・身体・財産を火災から擁護するとともに、自然災害などを防除し被害を軽減していくため、消防用無線設備工事・高規格救急車購入など消防施設の整備を図ってまいります。

また石油コンビナート地域における自主保安体制及び危険物施設の安全対策の充実強化、春・秋の全国火災予防運動や防火行事などの積極的な活用により、防火思想の普及高揚を図るとともに、違反是正及び住宅防火等の推進に努めてまいります。

さらに年々増加する救急業務に対応するため、救急救命士の養成、救急隊員の研修及び各種訓練に努めるとともに、救命効果の向上を図るため地域住民に対する応急手当の講習会を実施してまいります。

EMにつきましては、循環型社会を目指した長期的視野のもと、市全域に事業を拡大し、各自治会を単位とした「EMによる環境浄化モデル地区」による生ゴミ堆肥化や廃油のリサイクルとしてのプリン石鹸作りなどを推進するとともに、畜産等に

おける悪臭緩和や減農薬、化学肥料の低減を推奨することにより「環境にやさしいやしのまちづくり」に努めてまいります。

新エネ・省エネ事業につきましては、省エネビジョン・重点テーマの策定、調査の実施結果を受け、各庁舎等施設にESCO (Energy Service Company) 事業を実施してまいります。

### 「やすらぎとふれあいがまえる健康・福祉センター」のオープン

総合福祉センターにつきましては、平成十五年度に基本設計が完了しており、防衛施設周辺整備補助金による「キャンプ・コートニー等周辺まちづくり支援事業」を活用し、本年度から実施設計に着手する予定であります。

保健事業につきましては、市民の健康づくりの指針となる「健康うるま21計画」策定事業を推進するとともに、住民健診の実施、生活習慣病の改善、妊婦検診・乳幼児健診や予防接種などにより、市民が健康で明るく元気に生活できる社会の実現を図るため受診率向上に努めてまい

ます。

国民健康保険につきましては、その制度の基本であります資格の適用と保険給付の適正化に取り組んでまいります。また滞納処分の強化など、保険収入確保の対策を講じるとともに、運動指導員の養成や健康運動教室の開催など、住民主体の実施体制の構築に取り組んでまいります。



市民が健康で明るく元気に生活できる社会の実現を図る

国民年金につきましては、年金制度指導、広報活動、保険料免除勧奨などによる被保険者の年金受給権の獲得に努め、生涯にわたる生活の安定を確保する国民年金の充実、推進に努めてまいります。

生活保護につきましては、適正保

護の実施に努めるとともに、被保護世帯の自立助長の推進を図ってまいります。民間福祉団体につきましても、社会福祉協議会と連携し、多様な福祉需要に対応できるように育成・強化を図ってまいります。

高齢者福祉、介護保険につきましては、平成十八年度から平成二十二年度を計画期間とした「うるま市高齢者保健福祉計画」及び「第三期うるま市介護保険事業計画」を策定いたします。

また、高齢者が要介護状態になることをできる限り予防するため、介護予防・地域支えあい事業を実施するとともに、介護給付費の適正化を図ってまいります。

深刻化している児童虐待につきましては、「児童虐待防止ネットワーク協議会」を設置し、家庭相談員を中心に関係機関と連携を図りつつ、児童相談所などの協力を得ながら、その未然防止・早期発見にあたってまいります。

また、今年度、開設された「いわかみ児童館」とともに四カ所の児童館を、地域における児童健全育成の拠点施設として、児童や子育て家庭などが気軽に利用できるように努め

てまいります。

乳幼児医療費助成につきましては、乳幼児の保健の向上と健全な発育に寄与するとともに、子育てと家庭の医療費の負担軽減に努めてまいります。



市の未来を担う子どもたちの教育は大切

母子及び寡婦福祉につきましては、母子・寡婦世帯の自立を支援するとともに、児童の健やかな成長に配慮した福祉の推進を図ってまいります。保育事業につきましては、認可化移行促進事業の推進により、法人保育園の創設と既存の法人保育園の活用などを図り、待機児童の解消に努めてまいります。

また、認可外保育施設に入所して

いる児童の健康検診などを行うとともに、ミルク現物支給と賠償責任保険掛金などの助成を実施し、処遇の改善に努めてまいります。同時に、急速な少子化の進行をふまえた「うるま市次世代育成支援行動計画」の策定に努めてまいります。

障がい福祉につきましては、重度心身障害者医療費助成事業の充実により、重度障がい者の保健の向上に努めるとともに、在宅障がい者の社会参加を促進するための障害者社会参加促進事業などの諸施策に取り組みつつ、支援費制度の充実も図ってまいります。

精神保健福祉業務につきましては、障がい者の社会復帰を促進しつつ、地域や関係機関との連携・協力を得て、今年度からスタートするショートステイ事業をはじめとする在宅福祉サービスの推進を図ってまいります。

### 「人と歴史がおりなし、共に学び創造する教育・文化づくり」について

確かな学力と豊かな心、逞しい心身の育成を掲げた学校教育の基本方針に従い、二十一世紀のうるま市を

担う子どもたちが、健やかにのびのびと学習に取り組む教育環境を整えてまいります。

学校施設につきましては、実態調査を行い危険度・緊急度の状況把握に努め、既存校舎の保全・保持に努めてまいります。また、修繕計画及び老朽化対策の中長期計画を策定し、多様化する教育環境の整備・拡充を推進してまいります。

今年度は、あげな中学校屋内運動場新增築事業、伊波小学校・具志川小学校水泳プール改築事業及び与那城小学校特別教室危険改築事業などを実施してまいります。

学校教育につきましては、児童生徒一人ひとりがこれからの社会変化に主体的に対応できる資質や能力を養うため、自ら学び、自ら考えるなどの「生きる力」の育成に努めてまいります。また、これまでの学力向上対策を継続・発展させ、基本的・基本的事項の確実な定着を図ることを目標に施策を展開してまいります。

小規模学校におきましては、その特性を活かし、地域に根ざした創意ある教育課程を編成・実施し、少数・複式学級における学習指導の改善・充実に努めるとともに、合同学



習・集合学習・交流学习を積極的に推進してまいります。なお、小規模学校の統廃合につきましても、検討を進めてまいりたいと考えております。

幼稚園教育につきましては、幼稚園教育要領に基づいて、各幼稚園の実態に即した教育課程を編成するとともに年間指導計画の改善・充実により、自主及び自律の精神の芽生えを培う幼稚園教育を推進してまいります。

看護学校につきましては、「キャンブ・コートニー等周辺まちづくり支援事業」の活用により、中部地区医師会において実施設計の準備を進めており、本市といたしましては、看護学校建設に向け同医師会と連携し、円滑な事業推進を図ってまいります。青少年センターにつきましては、青少年相談員による訪問相談・来所相談・電話相談などを積極的に推進するとともに指導員等による夜間街頭指導を実施し、環境浄化活動の充実強化に努めてまいります。

遊び非行型不登校の児童、生徒に關しましては、適応指導教室を開設し、学習支援事業を実施してまいります。また、青少年健全育成協議会

を軸に、シンデレラタイムの推進、青少年の深夜はいかい防止一斉行動を実施し、夜型社会の是正を図り、未来ある青少年の健全育成に努めてまいります。

教育研究所につきましては、新市の学校教育主要施策をふまえ、教育職員の研修を計画・実施し、教育実践上の課題調査・研究等を引き続き行います。

特に、調査・研究活動の推進として、各学校のホームページの充実に努め、また新市における小学三・四年生の社会科副読本編集作業を進めてまいります。さらには、所内における研究図書資料の整備とデータベース化を進め、各学校への提供を図ってまいります。

教育相談につきましては、教育の諸問題や悩みを持つ幼児・児童・生徒とその保護者や教師への相談指導などの充実強化に努めてまいります。また、心因性不登校児童・生徒の支援に努めるため、適応指導教室（さわやか学級）の一層の充実を図ってまいります。

学校給食につきましては、児童生徒に栄養のバランスがとれた食事を提供することにより、児童生徒の健

康増進・体位の向上・正しい食習慣・心のふれあい・好ましい人間関係の育成を図ることなど、充実した学校給食の運営に努めてまいります。



公民館講座での料理教室の様子

社会教育につきましては、市民一人ひとりが“いつでも、どこでも、だれでも”学べる学習環境を整備し、市民の多様なニーズに応じた生涯学習を支援するとともに、社会教育関係団体の指導・育成に努め、世代を超えて学び合う生涯学習のまちづくりに努めてまいります。

また、中央公民館及び地区公民館を拠点として、各種講座・教室・学級など学習機会の拡充を図り、市民自ら学習する意欲と能力を培い、心

豊かな人間性の伸長・資質の向上に努めてまいります。

さらに、自治公民館との連携強化を図りながら、住民同士の交流による地域社会の構築を促すとともに、校区公民館指定事業の充実、「地域教育力再生プラン」を活用した地域子ども教室推進事業や地域ボランティア活動を実施してまいります。

市立図書館につきましては、中央図書館を軸に石川・勝連図書館を市民の生涯学習の拠点として活用を図るとともに、学習意欲を喚起していくための図書館活動を推進し、地域への自動車図書館サービス、学校支援に努めてまいります。

社会体育につきましては、市民が日々健康な生活ができるよう各種スポーツ教室の開催をはじめ、各種スポーツ指導員の養成やスポーツ・レクリエーション団体、マリンスポーツ団体の育成と活性化及び組織体制の強化を図り、生涯スポーツ社会の実現と市民に夢と感動を与える競技スポーツの推進に努めてまいります。

さらに、二〇一〇年に沖縄県で開催される全国高等学校総合体育大会の競技会場地として、本市は相撲とサッカー競技が決定されており、競

技会場の整備をはじめ既存施設の充実と有効活用を図ってまいります。

市民芸術劇場・石川会館・きむたかホールにつきましては、引き続き市民の文化活動の拠点とし、各地域の文化活動団体等との連携を図ってまいります。今年度は、ミュージカル「海から豚がやってきた」のアメリカ公演計画や「肝高の阿麻和利」の公演支援など、各館の特色を活かしたホール運営及び効率的運用に努めてまいります。

地域文化の振興につきましては、豊かな市民文化活動を推進するため、質の高い多様な芸術文化を鑑賞する機会の提供や芸術文化活動への積極的な市民参加を促すため「沖展選抜展」、「獅子舞フェスティバル」及び「沖縄教育版画コンクール・特選展」などを実施します。また、文化協会など文化関係団体の育成や幅広い文化活動の奨励・支援を図ってまいります。

文化財につきましては、「琉球王国のグスク及び関連遺産群」として世界遺産に登録されている勝連城跡を中心に整備事業を推進し、その周辺環境をも保護することから史跡指定地域の買い上げを行い、歴史的環境

の保全に努めてまいります。

資料館につきましては、市民文化の向上を図るため、歴史民俗に関する資料の収集・保存及び活用に努めてまいります。また、資料の専門的調査研究や各資料館の特徴を活かした企画展を開催してまいります。



市の観光拠点となる世界遺産勝連城跡

市史編さん事業につきましては、引き続き「具志川市史」の調査・編集・刊行を継続し、本年度は第六巻「教育編」を発刊します。将来的にはうるま市の市史編さん事業への足掛かりとなりうるよう鋭意取り組んでまいります。

## 「パートナーシップで築く 住民生活のまほろば」につなぐ

男女共同参画事業につきましては、男女が個性と能力を發揮し、共に責任を担う共同参画社会の実現を目指し、事業を推進してまいりました。今年度も引き続き、市民への周知を図り、行政内部や地域での推進体制を強化しながら、女性の地位向上と社会参画の促進に努めてまいります。NPOやボランティア団体などの

市民団体が地域においてさまざまなサービスの担い手として活動していることは、市民の社会参加や地域の活性化につながり、豊かな活力あるまちを築くための重要な役割を果たしていくものと考えております。本年度は、「地域づくり団体全国研修交流会沖縄大会」が開催され、本市でも2つの分科会が開催されますので、各団体と連携を密にしなが取り組んでまいります。

法律相談業務につきましては、消費者生活問題や人権問題などの解決を促すために、各関係機関との連携を密にして、明解な助言と適切な窓口への案内が滞りなくできるように取り組んでまいります。

また、自治会活動の充実を図るため、各種補助事業の活用により、老朽化した公民館施設の改築改善や備品整備に努め、地域の活性化に取り組んでまいります。

広報広聴につきましては、広報紙やインターネットなどのITを活用して、新市の施策や行政情報を積極的に市民に提供するとともに、ホームページの内容充実を図り、市民と行政のパートナーシップの確立を推進し、市民に開かれた行政を目指してまいります。また、市長直通FAXやEメールなどを活用して、市民からのご提言やご意見をまちづくり

に反映させていきたいと考えております。行政改革の推進につきましては、その最大効果と言われる市町村合併を達成しましたが、本市の財政状況は依然として厳しく、更なる行政改革を推進する必要があります。

本年度は、「市民との協働」という観点から積極的に情報を公開、交換をしながら、行財政改革の方針を定め、それに基づく実施計画及び定員適正化計画を策定してまいります。また、行政・事業評価システム導入、指定管理者制度や民間委託など



の検討と併せて経費節減への取り組み、組織・機構の見直し、施設の統廃合の検討など制度的、組織的な取り組みを推進してまいります。

情報公開・個人情報保護制度の運用につきましては、実施機関に対する制度の取扱いの強化と請求者へのサービスの拡充を図るとともに、地域住民への制度の理解と浸透を図り、市民参加による公正で開かれた市政の実現に寄与してまいります。

市民課の戸籍事務につきましては、本庁および三支所の戸籍の一元化に向けて、戸籍の電算化事業に取り組み、市民へのサービス向上に努めます。まいります。

人事行政につきましては、職員の資質の向上や能力開発、公務能率の向上を図るべく、職員研修計画に沿って各種の研修を実施するとともに、行政需要の変化に即した職員定数の適正管理や人事管理システムによる効率的な業務を推進してまいります。市民税・固定資産税につきましては、最も重要な自主財源であることから、適正・公正な課税に努めるとともに、所得申告の向上や納税意識の高揚を図り、徴収率の向上に取り組んでまいります。

以上、平成十七年度の市政運営における私の所信の一端と施策の概要を申し述べてまいりました。今定例議会には、報告五件、諮問一件、議案十五件を提案しております。なお、追加議案も予定しておりますので、議員皆さまのご審議を宜しくお願い申し上げます。

おわりに、議員各位ならびに市民皆さまのご理解、ご協力とご指導、ご鞭撻を賜りますようお願いいたします。申し上げ、私の施政方針といたします。

平成十七年六月十五日  
うるま市長 知念恒男

## うるま市長

### ■ 直通 FAX & Eメール スタート ■

うるま市では、市民参加による住みよいまちづくりを目指しています。日頃、皆さんが市政に対して考えていること感じていることなどがありましたら、どうぞお気軽にお寄せください。

お寄せいただいたご意見・ご提案は、市長が目を通し、今後の市政運営に生かしていきたいと考えています。

FAXによるご意見・ご提案は FAX 番号 975-1111

Eメールによるご意見・ご提案は

hisyo-kouhouka@city.uruma.lg.jp

#### ●お願い

- ・回答を希望される場合は、お名前・ご住所・電話番号などを記入してください。
- ・内容によって回答に時間を要するものや回答できない場合がありますのでご了承ください。
- ・お受けしたご意見のうち、ご質問、お問い合わせなどは、直接各担当課から直接回答させていただくこともありますので、ご了承ください。
- ・お寄せいただいたご意見などは、広報紙やホームページなどに主旨を紹介させていただく場合がありますが、個人情報の取り扱いには十分注意し、個人が特定できる内容の掲載はいたしません。

お問い合わせ 秘書広報課 広報広聴係  
TEL 973-5079

## 【平成17年度の主な事業】

- うるま市総合計画策定事業
- コミュニティバス等運営事業計画策定業務
- 具志川運動公園
- 与那城総合公園整備事業
- 安慶名地区住宅地区改良事業
- 伊波地区近隣公園整備事業
- 楚南日集落周辺地区整備計画
- 地域イントラネット導入事業
- サンライズぐしかわ事業
- IT事業支援センター建設事業
- 世界遺産周辺整備事業
- 総合福祉センター建設事業
- あげな中学校屋内運動場新増改築事業
- 与那城小学校特別教室危険改築事業
- 石川中学校校舎改築事業
- 看護学校建設事業
- 戸籍事務電算化

# 助役、収入役 教育長が決まりました

## 教育長が決まりました

六月六日開催の第三回うるま市議会（崎原弘議長）臨時会で、助役と収入役の人事議案が同意可決され、六月七日付けで石川邦吉氏（61）が助役に、松野義勝氏（59）が収入役にそれぞれ就任しました。

また、教育長には前門幸雄氏（65）が教育委員会への任命により就任しました。



**前門 幸雄** 教育長  
【まえかど ゆきお】

与那城平安座出身。沖縄大学法経商学部経済科卒。昭和42年に浜中学校を皮切りに教職を歴任。平成9年平安座小中学校校長を最後に定年退職。その後、与那城町教育委員会の教育委員や教育委員長を務めました。



**松野 義勝** 収入役  
【まつの よしかつ】

勝連平安名出身。コザ高校卒。昭和47年に勝連村役場に採用され、B&G勝連海洋センター所長や総務課長、企画室長、企画財政課長などを歴任。平成14年に退職した後、勝連町の助役を務めました。



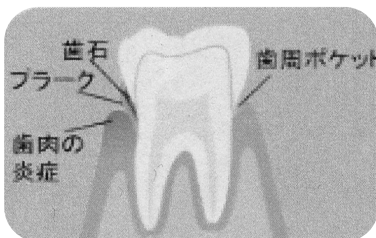
**石川 邦吉** 助役  
【いしかわ くによし】

石川出身。琉球大学法文学部英語英文学科卒。昭和47年に石川市役所に採用され、民生部長や総務部長、教育委員会教育部長などを歴任。平成13年に勲奨により退職後、石川市の収入役や助役を務めました。

### \*\* 歯周病の起り方 \*\*

**原因：歯と歯ぐきの境目に付着したプラーク(細菌の塊)!!**

- ① 歯ぐきに炎症を起こし「歯肉炎」へ
- ② 歯肉炎は、歯のクッション(歯根膜)を溶かし隙間(歯周ポケット)をつくる
- ③ 炎症はどんどん進み、歯を支える土台(歯槽骨)が溶け出し、歯が抜ける



### 歯周病ってどういった病気?

歯の健康というと「むし歯」と思いがちですが、大人になると「歯周病」が大きな問題です。仕事や家庭の忙しさに、つい歯に関する異常を見逃していませんか？歯周病は働き盛りの年代に急増し、四〇歳以降に歯を失う原因の大半が、この「歯周病」です。

当然、歯を失うことで、食事による栄養補給が難しくなります。また口の中が、歯肉炎や膿で汚れると、細菌が粘膜や血液を通じて全身を回り、心臓・腎臓・肺などに炎症を起こすのです。歯周病は「歯を失う」だけではなく、「全身に病気をもたらす」要因になっています。



今月から健康に関する情報を、保健師健康アドバイスとして、うるま市の皆様へお届けしていきたいと思えます。最初のテーマは「歯周病」。皆さんの歯の健康状態はどうでしょうか？

## 歯周病から歯を守る生活習慣のポイント!

### バランスの取れた食生活

- ◎ 砂糖・脂肪の取りすぎに注意。
- ◎ ビタミン・食物繊維をしっかりとる
- ◎ 欠食せず、1日3回食事を取る

### 禁煙

- ◎ タバコを吸うと歯肉の血液循環を悪くするため、禁煙を!

### ストレス解消

- ◎ ストレス・疲労をためない。

### 歯の手入れ

- ◎ 毎食後と寝る前に歯を磨く
- ◎ 1日1回3分以上でいい歯ブラシで磨く
- ◎ 歯と歯の間は、歯間ブラシや糸ようじ(フロス)を使う

### 歯科検診を受けよう!

- ◎ 自覚症状がなく、進行しやすい歯周病を早期発見・早期治療!
- ◎ 歯石除去を受ける
- ◎ 正しいブラッシング指導を受ける

## あなたの歯周病危険度チェック!

- ① 四〇歳以上である
- ② 毎食後、歯を磨かない
- ③ 歯並びがよくない
- ④ 口で息をすることがある
- ⑤ 歯みがきの時、歯ぐきから出血する
- ⑥ 歯ぎしりが激しい
- ⑦ 冷たいものが歯にしみる
- ⑧ 糖尿病がある
- ⑨ 歯ぐきが黒ずんでいる
- ⑩ 歯と歯の間に、食べ物がはさまる

**\*チェック表で「はい」と答えた方は危険度が高い状態!**

歯の健康管理の基本は、毎日の歯の手入れですが、定期的に歯科医院を受診し、歯科検診をしてもらうことと、生活習慣の見直しも重要です。

歯周病を防ぐためにも、今一度、自分の歯の健康について考えてみましょう!

**\*問い合わせ先\*** 市民健康課 TEL973-3209 FAX982-6780



# としょかんだより

2005年7月 第4号

中央図書館 974-1112  
石川図書館 964-5166  
勝連図書館 978-4321

大成功!!

## 「人形劇」公演

5月7日(土)、中央図書館と勝連図書館で、現代座「花かご」人形劇団の公演が行われました。中央図書館では200名余、勝連図書館では120名余の参加があり、会場は子どもから大人まで本格的な人形劇の世界を楽しみました。



人形劇「くまさん くまさん」・「アナンシと五」・「おだんごパン」や、組み木「おおきなかぶ」、モン次郎の皿回しなど、その他盛りだくさんのプログラムに会場からは大きな拍手と声が上がっていました。

## この夏この一冊

### 【一般書】

書名: 『しろのあお』  
著者: 上大岡トメ  
出版社: 飛鳥新社  
内容: 小学4年生の男子「城野あお」の日常をマンガとして描いたエッセイ。

所蔵館 勝連

### 【一般書】

書名: 『キジムナーの恋』  
著者: 本明紅  
出版社: 新風舎  
内容: 妖精キジムナーと少年アキヒコの友情を描く。切なくて愛おしい2つの物語。

所蔵館 中央 石川 勝連

### 【児童書】

書名: 『みんな知りたい!いろいろな「世界」がわかる本』  
著者: カルチャーランド  
出版社: メイツ出版  
内容: 世界一について解説した本。知的好奇心を刺激する一冊。

所蔵館 勝連

## 夏休みの行事

中央

### 親子クイズラリー大会

日時: 8月4日(木) 午後2時～  
場所: うるま市立中央図書館  
参加資格: 小学生(1年生～6年生)の親子 10組  
受付期間: 7月21日(木)～7月28日(木)

※詳しくは、中央図書館までお問い合わせ下さい。

石川

### おはなし会

日時: 7月23日(土) 午前10時30分～  
場所: うるま市立石川図書館 児童コーナー  
内容: ボランティア「すずの会」による紙芝居「おかげさまで」「はんぶんこ」

### 親子ふれあいおもちゃ作り(竹とんぼ・竹笛・せみ)

日時: 8月21日(日) 午前10時～午後5時  
場所: いしかわ児童館 (TEL 964-6051)  
参加資格: 幼稚園児以上(親子同伴)  
備考: (先着100名様まで)・(弁当持参)・(保険料1人50円)・(締切日 8月13日)

※詳しくは、石川図書館までお問い合わせ下さい。

勝連

### 夏休み親子工作教室(手袋で作るマスコット)

日時: 8月11日(木) 午後2時～  
場所: うるま市立勝連図書館  
参加資格: 小学生(1年生～6年生)の親子 20組  
受付期間: 7月20日(水)～8月5日(金)  
材料費: 200円

※詳しくは、勝連図書館までお問い合わせ下さい。

## 図書館カレンダー

7月

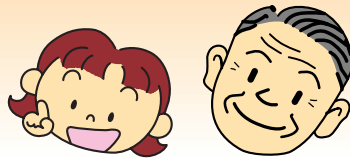
日	月	火	水	木	金	土
*	*	*	*	*	1	2
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23
24	25	26	27	28	29	30
31	*	*	*	*	*	*

8月

日	月	火	水	木	金	土
*	1	2	3	4	5	6
7	8	9	10	11	12	13
14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27
28	29	30	31	*	*	*

色のついているところはお休みです。

# わ だ い



## 平成17年国勢調査 うるま市実施本部の設置

今年の10月1日、全国一斉に実施される国勢調査について、うるま市では調査の万全を期するため、6月2日「平成17年国勢調査うるま市実施本部」を設置いたしました。うるま市として初の国勢調査に、市民の皆様のご理解とご協力をお願い申し上げます。また、調査員募集の締め切りが近づいておりますので、関心のある方は事務局までお早めにお問い合わせ下さい。

TEL 973-5005  
FAX 973-9819



市役所本庁3階第2会議室において知念市長と比嘉企画部長が看板を設置しました。

## チャーンと人とのかわり大会 展示・講演・芸能で認識深める

鳴き声が美しく県の天然記念物にも指定されている鶏「チャーン」の魅力と生活や古典芸能とのかわりを紹介する「チャーンと人とのかわり大会」が五月二十二日、市民芸術劇場中庭広場などで開かれました。

チャーンの展示、正田陽一全日本家禽協会会長による講演、チャリティー芸能公演の三部構成で行われ、市内外から訪れた大勢の家族連れなどが「ケツケータツ」と鳴くチャーンと芸能とのかわりについて認識を深めました。

芸能公演では、古典の散山節と述懐節の独唱を対比させての聞き比べもあり、三線の調子がチャーンの鳴き声に類似することなどが解説を交えて披露されました。



芸術劇場中庭広場で行われたチャーンの展示観賞

五月二十九日、四輪駆動車(4WD)で起伏の激しいコースを駆け抜ける「沖縄4WDトライアルレース石川大会」が、市石川東恩納の特設会場で開かれました。巧みな運転テクニックで観客を沸かせたり、急勾配の坂を上りきれず車ごと転倒したりと見ごたえのあるレース展開が繰り広げられました。

この大会は、モータースポーツの公共性、安全性をPRし、青少年へ交通道徳を普及しようと「沖縄四駆会」が主催したもので、会場には多くのモーターファンが詰めかけ、声援を送りました。

## 光るドライビングテクニック



過酷なコースを巧みなドライビングで果敢に攻める選手達

## 5人の国保税徴収嘱託員へ感謝状

うるま市誕生に伴い、五月三十一日付けで委嘱期間の終了する旧具志川市の国民健康保険税徴収嘱託員の照屋洋子さん(勤務年数二十七年四月・塩屋)、仲宗根孝子さん(二十七年四月・大田)、岸本弘子さん(二十七年二月・安慶名)、伊計ハツさん(二十六年五月・赤嶺)、和宇慶スミ子さん(十五年十月・高江洲)の五人が長年国保行政に貢献した功績をたたえ同日知念市長より感謝状が贈呈されました。

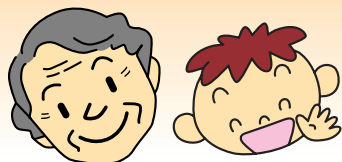
感謝状を受け取った嘱託員の一人照屋さんは「これからは若い人達が引き継いで頑張ってください。長い間やってこれたのは楽しくできたからです」と想い出を振り返っていました。

皆さん大変お疲れ様でした。



国保税の徴収に永年尽力された5人(右から伊計さん、岸本さん、和宇慶さん、照屋さん、仲宗根さん)





## 我が家のように楽しく 津堅島初の民泊で修学旅行生受け入れ

五月二十八日から二十九日の一泊二日の日程で、兵庫県神戸市港島中学校（白石幸夫校長）の三年生百四十四人と引率の先生、計百五十四人を、島の二十九世帯で民泊として受け入れました。

初の試みとなった民泊は、グリーン・ツーリズム（緑豊かな農山漁村で自然、文化、人々との交流を楽しむ体験滞在型の活動）を学んだ宮里律子さん、田場康秀さんと松根信子さんが中心になり、中部農業改良普及センターの協力を得て、島全体で講習を重ねながら民泊家庭の募集、体験学習の場所選定や目印の看板づくりを島民らが協力して準備を進めました。

初日夕方、到着した港島中学校の生徒らは自分の家のように楽しく朝食を食べました



津堅島の民泊の様子  
生徒らは自分の家のように楽しく朝食を食べました

徒らを津堅小中学校の児童生徒らがエグサで歓迎。その後生徒らは五十六人の班に分かれ、各家庭に入りました。各家庭では、日頃の家庭料理を生徒たちに食べてもらったとのこと。

受け入れをした新屋昇、美佐子さん夫婦に生徒たちの印象を聞くと「皆素直で良い子ばかり。自分の家にいるようで、出された食事は全部食べたよ。お陰で一度に孫が六人増えたようで、夜遅くまで話をして楽しんだ」と感想を述べました。

また、生徒らに島の印象や島での一泊の感想を聞くと「海がきれい。信号が無いのにもビックリした。僕らはほとんどがマンシヨンなので、一軒家に住んですごいのとも思った。人参料理がおいしかった」など本土と沖縄の風土や文化の違いを新鮮に感じていました。翌日生徒らは、人参畑での収穫や定置網漁、人参ゼリー、づくりなど各家庭の体験メニューに楽しく挑戦しました。午後は全員で海水浴やシノーケリング等を楽しみ津堅の海を満喫して日程を終了。

企画者の一人、宮里さんは「今回の経験で、十分に同じような形態でやれると自信が持った。もつと島の自然を生かしたグリーン・ツーリズム活動を普及させ、互いに協力し、島全体の活性化につながるよう継続していきたい」と今後の抱負を話しました。



市役所横広場のごみ拾いをする園児ら

## 新しく「ちびっこ クリーングリーン隊」結成

子どもたちの仲間意識を広げ、地域の美化意識を図ることを目的とした「ちびっこクリーングリーン隊」の結成式が五月二十七日、市役所本庁横広場で行われました。新市誕生に伴い、今年度から旧石川市、旧勝連町、旧与那城町の子どもたちが加わり、活動を広げることになりました。

この日は、市内約三十の認可外保育園の園児ら三百五十人余りが参加。かけっこやレクリエーションなどで楽しんだ後、グループに分かれてごみ袋を手に公園内のごみを拾い集めました。

子どもを育てる中、曾根正和会長（石川東山のびのび保育園園長）は「子どもの頃から公共心を育てることが大切。今後とも継続していきたい」と話しました。

## 市消防職員 県消防救助技術指導会で好成績

第二十九回県消防救助技術指導会の結果報告のために、六月三日、市消防職員らが知念市長を訪れました。

合併後、初の参加となった同指導会の結果に知念市長は「市民の生命、財産を守るため尽力をされている皆さんには敬意を表します。今後さらなる努力と消防技術の向上を図ってほしい」と激励しました。各競技の結果は次の通り。

- ロープブリッジ救出▼一位 市消防本部 A（具）比嘉憲一、兼城修、具志堅仁、名康雄、二位 市消防本部 B（与）根川大地、久野辰則、新門秀明、平良真也○ロープ応用登はん▼一位 市消防本部 A（具）天願博昭、瑞慶覧剛○はしご登はん▼三位 市消防本部 A（具）座喜味勇二、入賞 市消防本部 B（石）喜久川政啓○ロープ登はん▼入賞 市消防本部 A（具）真鳥義将、市消防本部 B（与）伊礼一郎○ロープブリッジ渡過▼入賞 市消防本部 A（与）田中大作

※（具）は具志川・（石）は石川・（与）は与勝の略



好成績を取めた市消防職員の皆さん

平成17年度

# 国民年金免除申請

●7月1日より受付開始です!

国民年金には、経済的な理由等で保険料を納めることが困難な場合には、申請により保険料の納付が免除される制度があります。※任意加入被保険者の方は、対象となりません。

免除の申請が遅れると、申請日前に生じた不慮の事故や病気による障害について、障害基礎年金を受け取ることができない場合があります。

免除申請は本庁年金課及び、勝連・石川・与那城庁舎の年金窓口でも受け付けていますので、お近くの窓口をご利用ください。

「収入が少なく保険料が納付できない」そんな20歳代の方へ!

～若年者納付猶予制度があります～

平成17年4月から所得が少ない20歳～30歳の方が将来、年金を受け取ることができなくなることを防止するため、保険料の納付が猶予される制度が始まりました。

世帯主の所得を除き、本人と配偶者のみの所得で判定します。そのため、世帯主の所得が高いために保険料免除の対象とならなかった方が、若年者納付猶予の申請により対象となります。

免除申請手続きに持参するもの

- ① 年金手帳
- ② 認印(本人が署名する場合は不要)
- ③ 他の市町村から転入された方は前年の所得状況(各種控除内容も記載されている)を証明するもの(所得証明など)
- ④ 前年度に退職した場合は、離職票の写し、または雇用保険受給資格者証の写し等、が必要です。

国民年金保険料は、納め忘れのない、

## 口座振替

をお勧めします♪

時間延長と土日年金相談のお知らせ(市役所本庁舎のみ)

7月と8月は平日(水曜日除く)夜7時まで時間を延長し年金相談業務を行っています。

また、7月30日(土)、31日(日)8月13日(土)、14日(日)、27日(土)、28日(日)

午前9:00～午後11:30まで年金相談・免除申請受付を行っています。

平日や昼間に時間がつくれないという方はぜひご利用ください。

コザ社会保険事務所の夜間・土曜日の年金相談のお知らせ!

8月8日(月)～8月12日(金) 午後7時まで時間延長

8月13日(土) 午前9時30分～午後4時まで年金相談を行っています。

●お問い合わせ●

うるま市役所本庁1階年金課

電話 973-5498

石川庁舎 965-5617

勝連庁舎 983-0788

与那城庁舎 983-2123



# はり、きゅう、あん摩マッサージ指圧施術利用券について

市国民健康保険課では、「はり、きゅう、あん摩マッサージ指圧利用券」を交付しています。利用券を使用すれば1回につき800円の助成が受けられます。

## 対象者

末しょう神経疾患、運動器疾患により医師の診断を受けた方で、うるま市国民健康保険の被保険者。

※現在、病院で治療中の方は申請できません。

## 利用券の内容

1枚あたり800円の助成で、1年間で1人12枚。ただし、継続施術を必要とする場合は、施術担当者意見書に基づき年24枚を限度とする。

## ※ 利用券が使用できる施術所

施術院名	住所	電話
わうけ鍼灸院	喜屋武	973-9679
宮平鍼灸院	宮里	973-6833
いれいはりきゅう院	みどり町	973-3193
中国鍼灸院	安慶名	972-6671
だるま鍼灸治療院	安慶名	972-6624
長生堂はりきゅう指圧院	昆布	972-7829
二葉治療院	みどり町	972-4718
仲原整体・指圧院	昆布	972-3111
在宅専門まごころ治療院	赤野	973-3066

施術院名	住所	電話
くらもと整骨治療院	赤道	974-9271
ぐしけん鍼灸整骨院	みどり町	973-2131
やすらぎ鍼灸院	みどり町	974-1890
リフレッシュ治療院	平良川	974-5262
おきなわ健康長寿院	江洲	975-0118
ひまわり針・灸院	与那城	978-6597
勝連はり治療所	勝連平安名	978-1960
京子はり灸院	与那城屋慶名	978-2853

※ うるま市役所本庁、石川・勝連・与那城庁舎国保窓口で申請できます。

**問い合わせ 国民健康保険課 TEL 973-3202 FAX 974-6764**

## 日本脳炎について

日本脳炎は、コガタアカイエカという蚊が日本脳炎ウイルスを持っている豚を刺したあとに人間を刺して感染させる病気です。

感染者のうち1,000～5,000人に1人が脳炎を発症します。脳炎のほか髄膜炎や夏かぜなどの症状で終わる人もいます。脳炎にかかった時の死亡率は約15%ですが、神経の後遺症を残す人が約50%います。

五月三十日に「日本脳炎ワクチン勧奨の中止」という報道がなされました。その経緯と今後の対応についてお伝えします。

**今回の経緯と今後の対応**

日本脳炎ワクチンはその製造過程で生きているマウスの脳を使うため、製品の中にマウスの脳の成分が混入する危険性が避けられず、それが原因と思われるADEM（急性散在性脳脊髄炎）というけいれんなどを起す重症の副反応が百万人に一人程度発生します。そのため、現在は新しいワクチンの開発を進めています。今回の対応として厚生労働省は、日本脳炎ワクチンそのものが不必要になったのではなく、新型ワクチンの登場まで一時控えるということで、市としては日本脳炎予防接種をお勧めできなくなりました。但し、十分な説明を受けた上でご希望であれば接種することは可能です。詳しくはお問い合わせください。

## お問い合わせ先

うるま市役所 市民健康課

具志川地区 TEL973-3209  
石川地区 TEL965-4524  
勝連地区 TEL978-7237  
与那城地区 TEL978-2051

### 対象年齢

- ・3歳～7歳6カ月未満
- ・9歳～12歳
- ・14歳～15歳

## 日本脳炎ワクチンの対応について

五月三十日に「日本脳炎ワクチン勧奨の中止」という報道がなされました。その経緯と今後の対応についてお伝えします。

# お知らせ

イベント情報や各種講習会、教室のお知らせや、市役所からの大切なお知らせです。詳細については各お問合せ先へご確認ください。

市役所 総合案内 TEL974-3111  
FAX973-9819

## Event & Information

### 子育て

#### 家庭児童相談室のお知らせ

子どもたちを心も体も丈夫に育てるために、家庭のはたす役割は重要なものです。家庭での人間関係の健全化及び家庭教育の適正化をめざして、家庭児童福祉の向上を図るため、家庭児童相談室が設置されています。

相談員は、専門的な技術と豊かな知識経験をもって、いろいろな子どもの問題解決にこめていきます。お気軽にご利用ください。

【場 所】 市役所本庁2階  
(児童家庭課内)

【相 談 日】 月曜日～金曜日

午前10時～午後5時

【問い合わせ先】 家庭児童相談室

☎973-4983

内線1223

#### 子育て教育相談等カウンセリング

児童家庭課では、子どもの健全な発達と子育て等の悩みに対し、高度な専門的技術・経験を有する臨床心理士を配置しました。

「子どもへの接し方がわからない」「思春期を迎えて何を考えているかわからない」など子育てをしていく上で様々な悩みがでてきます。

子どもが子どもらしく育つために、また、その年齢に応じた生きる力を身につける為に、大切なことを一緒に考えていくお手伝いをします。どうぞ、お気軽にご利用ください。

#### 【場 所】

奇数月 (1・3・5・7・9・11月)

石川保健相談センター

偶数月 (2・4・6・8・10・12月)

与那城庁舎1階 (市民健康相談室)

【相 談 日】 毎月第4月曜日

午後1時～5時

#### 【相談時間】

1人1時間程度で、1日4人程度

※相談は、事前に電話での予約受付となります。(児童家庭課 児童係)

【予約受付】 ☎973-4983



#### 現況届をお忘れなく

児童(特別児童) 扶養手当・母子および父子家庭等医療費助成を受けている方は、前年度の収入や現在の養育状況などを確認するために、現況届を提出してください。

引き続き手当や医療費助成を受けることができませんので、期限内に届け出てください。詳しいことは文書で個人通知致します。

※指定日に来られなかった方は、うるま市本庁で8月24日～30日に受付できます。くわしくは、

市児童家庭課  
☎974-3111

内線1221まで  
お問い合わせください。

地 区	受付期間	受付場所
勝連地区	8月15日(月)	勝連庁舎1階ロビー
与那城地区	8月16日(火)	与那城庁舎1階ロビー
石川地区	8月22日(月)～8月23日(火)	石川会館ロビー
具志川地区	8月24日(水)～8月30日(火)	うるま市役所本庁1階市民ロビー

※前年度、所得制限により手当を受けられなかった方も受給できる場合がありますので、申請の手続きをしてください。

## 募集・教室

### 男女共同参画懇話会の委員を募集します。

男女が共に支えあい、能力と個性が発揮できる潤いのある男女共同参画社会を実現するため、一緒に考える男女共同参画懇話会委員を募集します。

#### 【募集人員】 若干名

#### 【資 格】

①男女共同参画社会づくりに関心があり、広い見地で意見の出せる方

②年に4回程度会議に出席できる市民、または職場を市内に有する20歳以上の男女

#### 【応募方法】

応募用紙に記入の上、郵送又は直接男女共同参画・交流課に提出。

(応募用紙はうるま市役所本庁と各庁舎の市民課総合窓口を用意してあります。)

#### 【任 期】 2年間

#### 【選考方法】 書類選考と面接

#### 【応募期間】 7月1日(金)

～8月12日(金)

#### 【決定通知】 直接本人に通知

#### 【問い合わせ先】 男女共同参画・交流課

☎973-5069

FAX973-9819



## うるま市立公民館講座の募集

中央公民館(旧具志川) TEL 973-5022 FAX 974-6723

中期成人学級	実地期間	募集期間	人 員	対 象
ゴルフ教室(計7回)	8/10~9/21 (毎水曜日) 2時~4時	7/25~7/29	30人	一般成人
ふるさと再発見 (計7回)				
パソコン教室(計7回)	8/10~8/18	"	20人	"

勝連地区公民館 TEL 978-7194 FAX 978-7540

	実地期間	募集期間	人 員	対 象
夏休み子ども教室	8/2~8/11	7/12~7/22	30人	小学生

与那城地区公民館 TEL 978-6836 FAX 978-2028

	実地期間	募集期間	人 員	対 象
さんしん教室	8/3~9/2 毎水 午後7時~9時	7/11~7/15	20人	一般成人

\*\*\* 詳しいことは、各公民館へお問い合わせください \*\*\*

## うるま市営住宅空き家待ち入居者募集

※空き家待ちですからすぐには入居できません。

### 1. 申込書配布期間

8月1日(月)~8月25日(木)  
午前8時30分~午後5時まで  
配布場所:各庁舎総合案内窓口及び建築工事課 住宅係窓口

### 2. 受付期間

8月15日(月)~8月25日(木)  
午前8時30分~午後5時まで  
受付場所:与那城庁舎3F 建築工事課 住宅係窓口  
※ 配布及び受付は土日祝祭日を除く。

市営住宅の申込資格については、収入基準をはじめいろいろな制限がありますので、申込みにあたっては、申込書をよく読んで申し込んでください。

▶ 担当課 TEL978-3619 FAX978-8721

	団地名	所在住所	戸数
1	金座団地	字田場1296番地の1	48戸
2	長田団地	字兼筒段1201番地	54戸
3	豊原団地	字豊原45番地の1	12戸
4	塩屋団地	字塩屋231番地	36戸
5	石川前原団地	石川伊波915番地	36戸
6	新開地団地	石川東山本町一丁目17番1号	12戸
7	赤崎団地	石川赤崎二丁目17番2号	24戸
8	東山団地	石川東山一丁目2番地	150戸
9	東山第2団地	石川東山二丁目6番3号	12戸
10	石川中央団地	石川二丁目1番7号	40戸
11	平安座団地	与那城平安座8147番地	12戸
12	伊計団地	与那城伊計187番地	4戸

## 建設業に働く若者からの メッセージ募集

### 【内 容】

建設業に就職した理由・動機、現在の心境や将来の夢、建設業に対する提言やこれから就職しようとする若者への助言等を、自身の言葉で簡潔にまとめたもので題名及び文章の形式は自由です。

【応募資格】 建設業に働く三十歳未満の方

【応募方法】 四〇〇字詰め原稿用紙五枚程度

【応募締切】 七月二十九日(金)まで

### 【入選・賞】

優秀作 九名(賞金五万円)  
秀作 十名程度(賞金三万円)  
佳作 若干名(記念品)

### 【問い合わせ先】

独立行政法人雇用・能力開発機構  
沖縄センター  
TEL 862-3212  
FAX 861-8830

## 人間ドック・脳ドック、 歯周病検査の受診者追加募集

【募集人員】 人間ドック・脳ドック合わせて200人(定員に達し次第締切)

歯周病検査は希望者全員受診可能  
※人間ドック、脳ドックについてはいずれか1つを選択となります。

【対象者】 うるま市国民健康保険加入者で、税完納者

※住民健診を受けた方は申し込みできません。

【受診場所】 申し込みの際に受診可能な医療機関の一覧を配布します。

【自己負担額】 人間ドック・脳ドック 八千二百五十円~一万三千五百円(市負担額一万八千円)

歯周病検査 千円(市負担額二千円)  
【申込場所】 うるま市役所本庁、石川・勝連・与那城庁舎国保窓口

※国民健康保険証を持参ください  
申込期間: 7月19日(火)~22日(金)まで

TEL 973-3202  
FAX 974-6764

「疑似留学体験  
キャンプ・コートニー」  
サマイングリッシュ」開催

夏休みを利用し、高校生を対象とした疑似留学体験を開催します。

【主催】

在沖米国海兵隊キャンプ・コートニー

【共催】

うるま市

【対象】

留学を希望しているうるま市在住の高校生。又は、うるま市内の高等学校に在籍している高校生。(保護者承諾が必要)

【場所】

うるま市字天願、在沖米国海兵隊コートニー基地内

【定員】

30名(予定)

【期間】

8月1日(月)～8月6日(土) 6日間

【費用】

昼食・映画鑑賞代・保険料等は参加者負担

【説明会】

日時：7月29日(金)

午後2時～午後3時

場所：うるま市役所本庁 3階

第一会議室

募集期間：7月19日(火)～7月28日(木)

申し込み用紙は、市内各高等学校にも用意しています。

【申込先】

うるま市役所本庁 3階

企画部男女共同参画・交流課

☎973-5069

☆おきなわマラソン  
「参加記念Tシャツデザイン」  
募集要綱

【応募締切日】

8月15日(月)午後5時  
(当日消印有効)

【表彰】

採用された作品については、次の通り賞金及び記念品を授与する。

・優秀作品 1点 (賞金10万円)

・佳作 2点 (賞金各1万円)

【応募及び問合せ先】

おきなわマラソン実行委員会事務局に郵送又は、持参。

〒904-0032

沖繩市諸見里2-1-1

沖繩市コザ運動公園陸上競技場2階

☎930-0088

FAX 930-0101

E-mail: info@okinawa-marathon.com

URL: www.okinawa-marathon.com

※募集資格、作品の内容・規定等は応募先へお問い合わせください。



平成17年度自衛官募集案内

※問い合わせ  
自衛隊沖繩募集案内所 ☎ 937-1608

	募集種目	受験資格	受付期間	試験日(1次)
高卒等	防衛大学校学生(一般)	高卒(見込含)21歳未満	9月9日～9月30日	11月 12・13日
	防衛医科大学校学生(一般)	高卒(見込含)21歳未満	9月9日～9月30日	11月 5・6日
	航空学生	高卒(見込含)21歳未満	8月1日～9月8日	9月 23日
	看護学生	高卒(見込含)24歳未満	9月9日～9月30日	10月 16日
	一般曹候補学生	18歳以上24歳未満	8月1日～9月8日	9月 17日
	曹候補士	18歳以上27歳未満	8月1日～9月8日	9月 17日
	2等陸・海・空士(男子)	18歳以上27歳未満	随 時	受付時に指定
	2等陸・海・空士(女子)	18歳以上27歳未満	8月1日～9月8日	9月 25・26日
中卒	自衛隊生徒	中卒(見込含) 17歳未満の男子	17年11月1日～ 18年1月10日	18年1月 14日
取得者許	医科・歯科幹部	医科・医科医師の免許資格者	10月3日～10月28日	11月 18日
	陸上自衛官(看護)	免許資格者:36歳未満 免許取得見込者:33歳未満	9月9日～9月30日	11月 19日
その他	予備自衛官補(一般)	18歳以上34歳未満	10月22日～10月24日 ※いずれか1日を指定	11月 24日



うるま市行政改革推進委員会  
委員募集について

うるま市では、今後の行財政改革に幅広い市民の声をより反映させるため、委員の一部を公募します。

【募集人員】 5人以内

【応募資格】

うるま市にお住まいの20歳以上の市民で、客観的、公平な話し合いができる方

【応募方法】

(1) 提出書類 応募申込書に必要事項(住所、氏名、生年月日、作文等)を記載のうえ提出

(2) 受付期間 7月1日(金)～8月12日(金)

(3) 提出先・連絡先  
うるま市役所本庁 3階  
行政改革推進室

【住所】 〒904-2262  
うるま市みどり町1-1-1

【電話】 973-54003

【FAX】 973-9819

【電子メール】

gyoukaku-situ@city.uruma.lg.jp  
※応募方法の詳細については知りたい方は行政改革推進室までご連絡下さるか、もしくは、うるま市ホームページ

<http://www.city.uruma.lg.jp/>  
より参照ください。

【選考】 提出された応募申込書により選考し、結果については通知します。

「第一回 うるま市民書道展」  
作品募集

市書道振興会・市教育委員会・市文化協会共催の市民書道展を開催します。市民多数の応募をお待ちしています。

【作品受付場所及び日時】

うるま市立中央公民館大研修室(2階)  
☎973-5022

9月4日(日)

午前10時～午後1時まで(時間厳守)

【展示会場及び日時】

11月3日(木)～6日(日)

うるま市石川保健相談センター

【問い合わせ先】

福原 兼永(瑞堂)

☎973-4050

親子カヌー体験教室

【日程】 7月31日(日)

午前の部 9時30分～12時

午後の部 1時30分～4時

【対象】

親子で子供は小学生4～6年生とする。

【募集人員】 午前の部15組30人

午後の部15組30人

【参加料】 500円

(申込時に徴収、保険料も含む)

【場所】 宇堅ビーチ

【服装】 泳げる服装

(水着、Tシャツ、短パン)

【申込方法】 社会体育課(☎973-0230)へ申し込んでください。

7月11日(月)から受付を開始し、

定員に達し次第締め切ります。

(親子)  
「うやっくわーフィットサル教室」

【日程】

平成17年7月・9月・10月・11月、

平成18年1月

【場所】 市具志川総合体育館ほか

【対象】

市内在住の2世代以上のグループ(家族以外でも可)

【参加料】 無料

【定員】 20人

【申込】 7月5日(火)から受付を開始し、定員に達し次第締め切ります。

【問い合わせ・申込先】

市社会体育課

☎973-0230

☎973-15113

FAX 973-15113

第1回健康食料理講習

【期間】 7月20日(水)、21日(木)

【時間】 午前9時～午後2時

【場所】 おきでん料理教室

沖縄電力 具志川支所3階

【対象】 60代前半層の就職希望者の男女

【定員】 25人(定員に達し次第締め切ります)

【受講料】 無料

第1回大工(木工)講習

【期間】 8月1日(月)～8月12日(金)

※ 土日を除く

【時間】 午後1時30分～

午後4時30分 10回コース

【場所】 うるま市具志川

野外レクリエーションセンター講習室

【講師】 金城栄一氏

【対象】 60代前半層の就職希望者の男女

【定員】 25人(定員に達し次第締め切ります)

【受講料】 無料

この講習会は、雇用・就業を希望する高齢者に対し基礎的スキルを付与するため、社団法人うるま市シルバー人材センター主催で行われています。

【申し込み・問い合わせ】

(社)うるま市シルバー人材センター

うるま市字川崎468番地

電話 972-2267 FAX 972-2269

# 試験

## 平成17年度うるま市職員 採用候補者試験

### 【職種及び採用予定人員】

- ① 行政職（上級・中級・初級）
  - ② 上級建築職
  - ③ 消防職
- 各職種とも若干名

### 【受験資格】

- ① 行政職
    - ・ 上級は学校教育法に基づく四年制大学、中級は短期大学、初級は高等学校若しくはこれらと同等の学校を卒業した者又は、平成18年3月31日までに卒業見込みの者
    - 昭和51年4月2日以後出生した者
  - ② 上級建築職
    - ・ 学校教育法に基づく四年制大学若しくはこれらと同等の学校を卒業した者又は、平成18年3月31日までに卒業見込みの者で大学等において建築に関する専門課程を履修した者（1級又は2級建築士の免許取得者を含む）
    - 昭和51年4月2日以後出生した者
  - ③ 消防職
    - ・ 救急救命士免許を有する者又は、平成18年3月31日までに免許取得見込みの者で普通自動車運転免許を有する者
    - 昭和53年4月2日以後出生した者
- ※詳細については、試験要項をご確認ください。

### 【二次試験期日・場所】

期日：平成17年9月18日（日）  
午前9時30分から  
※消防職の体力テストは、9月17日（土）午前10時から  
場所：試験要項で表示します。

### 【試験科目】

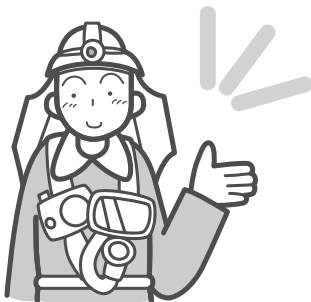
- (1) 一次試験
  - ・ 教養試験（全職種）
  - ※消防職は、中級とする。
  - ・ 専門試験（上級行政・上級建築）
  - ※消防職は、体力テストを行う。
- (2) 二次試験 一次試験合格者のみ  
（詳細は試験要項を確認ください）

### 【試験要項・申込用紙の配布および受付】

配布 平成17年8月1日（月）  
～15日（月）  
受付 平成17年8月8日（月）  
～15日（月）  
土・日を除く8時30分から17時まで

### 【問い合わせ先】

総務部 職員課 人事係  
☎974-3111 内線1361



## 消防設備士試験

### 【試験日時】

8月28日（日）午前10時開始

### 【試験の種類】

甲種（第1～第5類）、  
乙種（第1～第7類）

### 【試験会場】

沖縄国際大学・宮古広域消防本部・八重山農林高等学校

### 【願書受付期間】

7月19日（火）～7月25日（月）

### 【案内書配布先】

各消防本部・宮古支庁総務観光振興課・消防試験研究センター

### 【問い合わせ先】

消防試験研究センター 沖縄県支部  
☎867-13322

# お知らせ

## 『県産品 使ってわかる すばらぐさ』

7月は、県産品奨励月間です。  
県では、県産品の使用奨励と需要の創出による景気の維持、拡大を図り、経済の活性化を促進するため、産業界・消費者・行政等全県民と一丸となって、県産品使用奨励運動を展開しています。

### （社）沖縄県工業連合会

☎859-6191

### 沖縄県観光工商部商工振興課

☎866-23377

## 防災 一口メモ 高潮とは？



写真は平成9年8月17日に知念村で起こった高潮被害です。（写真提供：琉球新報社）

高潮とは、台風や低気圧などに伴って海面が上昇する現象です。防災上、特に注意が必要なのは、台風が近づく時です。台風の接近時に高潮の発生する理由は主に二つあります。

### ① 気圧の低下による吸い上げ

気圧が低くなると、空気が海面を吸い上げる力が働き、海面が高くなります。気圧が1ヘクトパスカル低くなると、海面は約1センチ上昇します。

### ② 風による吹き寄せ

風が強くなると、海水が陸地の方へ吹き寄せられ、海面が高くなります。

### 『どんな所で起こる？』

海岸近くの低地などでは、高潮による浸水被害を受ける危険性が高くなります。また、湾の奥の方にあたる地域では、吹き寄せられた海水は湾の外へ流れにくいいため、高潮が起こりやすくなります。

### 『どんな時が危険？』

特に、高潮が満潮時と重なると、海岸付近では海水が岸壁を越え、道路の冠水や床下浸水などが発生し危険な状態となります。

### 『沖縄本島の高潮の例』

これまで、沖縄本島東海岸で災害を伴った高潮が発生しています。



**介護用品支給事業の  
事業者説明会（新規参入）**

この事業の事業委託説明会を次の日程で行います。参加を希望する事業者は事前に受付を行いますので、7月15日までに市介護長寿課長寿係までご連絡ください。

**【事業の内容】**

在宅の要介護高齢者を介護している家族に対し、介護用品の現物支給を行う

**【事業者の要件】**

要介護高齢者及び介護者の状況に応じて必要な介護用品の紹介やその使用方法について、助言及び指導が適切に実施できることが認められる事業者

**【日時】** 7月21日（木）午後2時から

**【場所】**

うるま市役所（旧具志川市庁舎）3階  
第1会議室

**【問い合わせ先】**

介護長寿課長寿係 ☎973-3208

**うるま市開発行為指導要綱に  
基づく協議又は承認申請（お知らせ）**

うるま市内におきましては、500平方メートル以上の土地の区画形質を変更する開発を行う場合には、「うるま市開発行為指導要綱」に基づき、協議又は承認を得なければなりません。

**【問い合わせ先】**

都市計画部 都市計画課 計画係  
担当者 金城・平良・山内  
☎965-5602 内線212

**「平成17年度夏季巡回ラジオ体操  
みんなの体操会」**

☆多くの市民が参加してね！

**【日時】** 7月24日（日）

午前6時

**【場所】** うるま市石川運動場

**【問い合わせ先】**

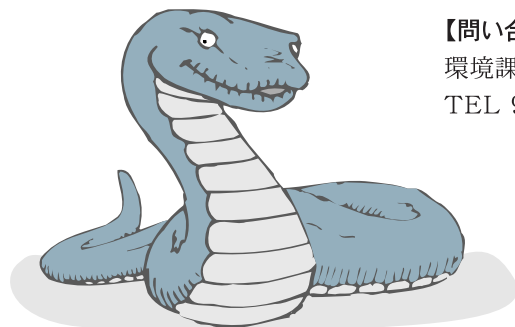
社会体育課  
☎973-0230  
FAX 973-5113



**ハブに注意**

本市では毎年ハブによる咬傷被害者が出ています。ハブの活動時期は4月から6月及び9月から11月です。ハブ咬傷被害は、私たちの注意によって未然に防止することが出来ます。田畑や山野、草地等への出入りや夜間に歩行の際には、十分に注意するよう心がけましょう。もし、ハブに咬まれた場合は、落ち着いて対処しましょう。

1. 激しい動きをしないで身近な人に助けを求める
2. 咬傷部位を吸引する等の応急処置をほごす
3. 早急に医療機関で治療をつける



**【問い合わせ先】**  
環境課  
TEL 973-5594

**平成17年・18年度  
入札参加資格審査申請（新規）の追加受付**

**1.うるま市に本社を有する会社の平成17・18年度  
入札参加資格審査申請（新規）の追加受付**

うるま市に本社を有する会社の平成17・18年度にうるま市が発注する「建設工事」・「測量及びコンサルタント等業務委託」「警備・清掃」「物品供給」への登録希望者の入札参加資格審査申請（新規）について下記のとおり追加受付を行います。

配布資料：申請書・提出要領等のデータが入力されているシステムフロッピーの配布。

※既に申請を行っている業者の登録業種等の追加・変更は対象ではありません。

注意：小規模工事等契約希望者として登録されている方は、こちらには申請できません。

**2.うるま市小規模工事等契約希望者登録（新規）の  
追加受付（うるま市内に主たる事業所又は住所を有する者に限る。）**

うるま市が発注する小規模な工事や修繕等について、市内業者の受注機会の拡大を図るため、契約を希望する方の追加受付を行います。

配布資料：うるま市小規模工事等契約希望者登録要領・運用基準・様式の配布。

※既に登録を行っている業者については、再度受付する必要はありません。又、上記への申請を行っている業者についても対象にはなりません。

**1・2の受付期間について**

平成17年6月1日（水）から平成18年3月31日（金）まで。（土・休日を除く日の午前8時30分から午後12時及び午後1時から午後5時まで。）

**▶資料配付及び受付場所・問い合わせ先**

うるま市役所石川庁舎2階  
都市計画部 検査課 総務係  
TEL 965-5605

**納税課からのお知らせ ▶ 7月は固定資産税の納期です!!**

## 特設行政相談所開設

国の役所や、県、市町村が国から委託や補助金を受けて行っている仕事についての苦情や意見・要望を受け付けます。

医療保険、年金、老人保険、福祉、雇用保険、交通安全、道路、環境衛生、登記事務、行政窓口サービスについて行政相談員が相談に応じます。

日時：7月26日(火) 午後1時30分～午後4時  
場所：うるま市勝連庁舎1階社協ボランティア室

日時：8月9日(火) 午後1時30分～午後4時  
場所：うるま市石川庁舎2階第4会議室  
※当日は、人権相談、民生委員の相談も同時に開設します。

日時：8月23日(火) 午後1時30分～午後4時  
場所：うるま市勝連庁舎1階社協ボランティア室

**問い合わせ先**  
市民生活課 ☎973-5487

## 特設人権相談所開設

人権擁護委員は、近隣とのトラブル、家庭内のもめごと、いじめ、体罰などの人権問題でお困りの方のために、人権相談を開設します。相談は無料で秘密は固く守られますので、お気軽にご相談ください。

日時：8月9日(火) 午後1時30分～午後4時  
場所：うるま市石川庁舎2階第4会議室

日時：8月16日(火) 午前10時～午後4時  
場所：うるま市与那城庁舎市民ロビー

日時：8月18日(木) 午前10時～午後4時  
場所：うるま市勝連庁舎1階社協ボランティア室

日時：8月30日(火) 午前10時～午後4時  
場所：うるま市役所本庁舎3階第1会議室

**問い合わせ先**  
市民生活課 ☎973-5487

## 所得申告受付についてご案内

下記のとおり、未申告者の申告受付を行います。申告等が無い場合は、諸証明書の発行ができないばかりでなく、国保の高額療養費等の支給額にも影響しますので、必ず申告してください。

**申告に必要なもの**  
(印鑑・所得の証明ができる書類等)  
申告の日時及び会場は下記のとおり  
旧市町関係なくどこの会場でも申告することができます。

月 日	会 場	受付時間
7月13日(水)	勝連庁舎 シビックホール	<本庁以外> ※午前10時から 11時00分まで ※午後1時から 4時まで
7月14日(木)	与那城庁舎 市民ロビー	
7月15日(金)	石川会館 ホワイエ (旧：石川市民会館)	
7月19日(火)	市役所本庁 1階市民ロビー	<本庁> ※午前9時から 11時30分まで ※午後1時から 4時まで
7月20日(水)	市役所本庁 1階市民ロビー	
7月21日(木)	市役所本庁 1階市民ロビー	

※次回の申告受付は9月20日(火)市役所本庁にて行います。  
※今回受け付けた所得証明書の発行も9月20日(火)以降となります。

**お問い合わせ先**：総務部 市民税課☎973-5382

## 市税公民館出張徴収の日程について(7月)

納税課では下記の日程で市税の公民館での出張徴収を実施いたします。対象税目は市県民税、固定資産税、軽自動車税となっております。  
この機会に納めてくださるようお願いいたします。

地区	日付	曜日	時 間
浜	25	月	10:00～12:30
比嘉	25	月	13:30～16:00
平安座	25	月	10:00～16:00
上原	26	火	10:00～12:30
桃原	26	火	13:30～16:00
宮城	26	火	10:00～12:30
池味	26	火	13:30～16:00
平安名	27	水	10:00～16:00
内間	27	水	10:00～16:00
南風原	28	木	10:00～16:00
平敷屋	28	木	10:00～16:00
津堅	29	金	10:00～16:00
伊計	29	金	10:00～16:00

**※納税は便利な口座振替で!!**  
お申し込みは納税課および各金融機関で行っております。

**【問い合わせ先】** 市役所納税課 973-1099



国民健康保険税の税率等について

うるま市国民健康保険税の平成17年度の税率等が次のとおり決まりました。なお旧石川市、旧勝連町、旧与那城町で課税されていましたが資産割は、合併により今回から廃止となりました。

区分	所得税割	均等割額 被保険者 1人当たり	平等割額 一世帯につき	最高限度額
医療分	9.8%	15,000円	22,000円	53万円
介護分 (40歳～64歳)	1.9%	5,500円	3,500円	8万円

【問い合わせ先】 国民健康保険課 ☎ 974-3111 内線1161～1163

ホテル観察はいかが？

環境汚染などで都会ではあまり見られないホテルですが、私たちの身近なところでホテルが存在するのをご存じですか？  
今年もホテルの季節がやってきました。去年見た人、まだ見たことがない人も家族みんなで見に行こう。ホテル観察会は、地域で総合的学習塾「つりずん」を開いている長濱眞盛さんが随時行っています。くわしくは☎973-7467 長濱までお問い合わせください。

イベント

第1回中城湾港（新港地区）  
みなとまつり

【日時】

7月24日（日）  
午前8時30分～午後8時

【会場】

中城湾港（新港地区）・新夢咲公園（メイン会場）東ふ頭・西ふ頭

【イベント】

中城湾港クルージング・巡視船体験航海・立地企業めぐり・コンサート・ハーリー大会など

★飲食物バザーもあります。

【問い合わせ先】

うるま市商工課  
☎ 965-5611  
FAX 965-5633

B&Gグリーンフェスティバル  
海洋スポーツ普及大会

海洋スポーツ・レクリエーションの普及と海浜周辺のクリーン活動を展開し、水辺地域の環境保全の意識付けを図るため、小中高生および一般を対象に、カヌー、ドラゴンボート、ヨット、ジェットスキー等に親しむ機会を提供します。

【主催】 B&Gうるま市勝連海洋クラブ

【日時】 7月17日（日）

午前9時30分～午後3時

【場所】

うるま市勝連浜の（浜原海面）  
ふるさと海岸

【対象】 小中高生および一般

【内容】

海浜のクリーン活動、カヌー・ドラゴンボート・ヨット・ジェットスキー等の試乗

【問い合わせ先】

うるま市勝連B&G海洋センター  
☎ 978-6040



昨年、浜のふるさと海岸で行われた海洋スポーツ普及大会の様子

海洋クラブ ボランティア募集

「B&Gグリーンフェスティバル海洋スポーツ普及大会」当日のボランティアを募集しています。

【対象】 18歳以上（高校生不可）

【活動内容】

カヌー・ヨット等のマリンスポーツの補助・その他

【申し込み】

うるま市勝連B&G海洋センター

TEL 978-6040（担当 安里）

FAX 978-1658

# 地域の人材育成をお手伝いします

財団法人 電源地域振興センターでは、電源地域の産業振興や人材育成をはじめ、さまざまなソフト事業を総合的に実施することにより、「電気のふるさと」の活性化をお手伝いしています。

平成17年度の研修についてご案内します。

## 【国内研修】

No	テーマ	期日	日数	定員	負担金	備考
1	電源市町村トップセミナー	H17.11	1	20	15,000円	千葉市・幕張メッセ周辺
2	自己能力開発実践講座	H17.8	3	20	13,000円	
3	循環型社会形成に向けた地域づくりを考える	H18.2	2	40	10,000円	
4	少子高齢化社会におけるこれからの地域福祉を考える	H17.6	2	50	10,000円	
5	住民と行政が一体となった地域づくりの進め方 (NPOとの協働を考える)	H18.1	2	40	10,000円	
6	住民と行政が一体となった地域づくりの進め方 (コミュニティービジネスの活用)	H17.8	2	40	10,000円	
7	地方分権社会におけるこれからの地域づくりを考える	H17.9	2	40	10,000円	
8	資源と人材を活用した魅力ある地域経営策を学ぶ	H17.7	3	40	15,000円	先進地現地研修
9	人にやさしい町づくり ～防災コミュニティーの創生～	H17.12	2	40	10,000円	
10	(食をテーマに～) 女性パワーによる個性ある地域づくりを考える	H17.9	3	40	15,000円	先進地現地研修
11	ツーリズム実践講座	H17.11	3	40	15,000円	先進地現地研修
12	地域農業の高付加価値化方策を考える	H17.12	2	40	10,000円	
13	水産業の高付加価値化方策を考える	H17.8	2	30	15,000円	先進地現地研修
14	地域産業支援のあり方を考える	H17.11	2	30	10,000円	
15	地域資源を活かした商業・観光振興の進め方	H17.10	2	50	10,000円	
16	地域特性を活かした特産品開発の考え方・進め方 (電気のふるさとじまん市に学ぶ)	H17.11	2	60	15,000円	千葉市・幕張メッセ周辺
17	地域特産品マーケティング実践講座 (地方中核都市物産展に学ぶ)	H17.5	2	40	15,000円	愛知県名古屋市
18	地域別ニーズ研修Ⅰ(四国)	H17.7	2	20	別途	経済産業局別研修※1
19	地域別ニーズ研修Ⅱ(近畿)	H17.10	2	30	別途	"
20	地域別ニーズ研修Ⅲ(九州)	H18.2	2	40	別途	"
21	地域別ニーズ研修Ⅳ(中国)	H17.5	2	30	別途	"
22	海外事前研修/海外電源市町村トップセミナー	H17.7	1	15	15,000円	海外参加者対象
23	海外事前研修/地域資源を活用した地域づくりを学ぶ	H17.9	2	30	10,000円	"
24	海外事後研修/地域資源を活用した地域づくりを学ぶ	H18.1	1	30	5,000円	"

注1 応募者が募集定員に満たない場合は、中止または開催時期等を変更する場合があります。

注2 負担金には、旅費(交通費、宿泊費、日当)は含みません。

注3 応募者が定員になり次第、締め切らせていただきますので、参加をお断りすることがあります。

※1 原則的に、要望がある経済産業局単位で実施します。負担金は別途算定します。

## 【海外研修】

No	テーマ	期日	日数	定員	負担金	備考
25	海外電源市町村トップセミナー	H17.8	9	15	300,000円	ヨーロッパ
26	地域資源を活用した地域づくりを学ぶ	H17.10	9	30	200,000円	ヨーロッパ

注1 応募者が募集定員に満たない場合は、中止または開催時期等を変更する場合があります。

注2 国際情勢により、実施への影響が懸念される場合は、中止又は開催時期を変更することがあります。

注3 負担金には、地元・成田間交通費、宿泊費、日当および渡航期間中の支度料、日当、昼食代は含みません。

注3 応募者が定員になり次第、締め切らせていただきますので、参加をお断りすることがあります。

電源地域振興センター <http://www.dengen.or.jp>

◎各研修の参加者および助成金額等については、電源地域振興センターで決定します。  
詳しくは、うるま市役所企画部企画課 TEL:973-5005 までお問い合わせください。



# 善意ありがとうございます

## うるま市社会福祉協議会

- ☆真鶴清さん(宇喜屋武)から  
社会福祉事業へ五万円の寄付
- ☆山田ヨシさん(宇喜仲)から  
五万円の寄付
- ☆赤嶺賢明さん(宇田場)から  
十万円の寄付
- ☆志堅原盛光さん(宇西原)から  
社会福祉事業へ五万七千円の寄付
- ☆兼島兼光さん(宇栄野比)から  
五万円の寄付
- ☆石川ライオンズクラブ(春名恭年会長)から社会福祉事業へ五万円の寄付
- ☆具志川地区社交飲食業組合  
(玉城哲栄組合長)社会福祉事業  
へ二十万七千円の寄付
- ☆山城キヨさん(石川山城)から  
十万円の寄付
- ☆仲里清栄さん(勝連平敷屋)から  
五万円の寄付
- ☆真鶴清さん(勝連平敷屋)から  
五万円の寄付
- ☆徳原ツルさん(勝連平安名)から  
五万円の寄付
- ☆西野チエさん(勝連平敷屋)から  
三万円の寄付
- ☆安慶名静枝さん(沖縄市泡瀬)から  
五万円の寄付

## 市育英会

- ☆阿波根昌興さん(宇赤道)から  
十万円の寄付
- ☆子ども日特別公演  
日わらびん うぶつちゅん  
打ち揃てい実行委員会  
(上原正則実行委員長)から  
三十万円の寄付
- ☆山田良子さん(宇前原)から  
五万円の寄付

## ご迷惑をお掛けしました。 お詫びを申し上げ、訂正いたします。



先の「広報うるま4月号」P9で、お詫び訂正して掲載しました「うるま市市民情報」で、さらに掲載の間違ひがありましたので訂正してお詫び致します。

ページ	訂正場所	誤り	正
8	水道局管理課	975-2202	975-0305
19	④うるま市立 与那城地区公民館	978-2003	978-6836
32	EM推進事務局	973-9652	973-5692
41	うるま市立 勝連地区公民館	978-2227	978-7194
55	体育施設関係の 具志川地域に係る 問い合わせ	965-5121	973-0230
55	うるま市勝連B&G 海洋センター・体育館・プール	978-1047	978-6040

### 婦人がん検診の通知に関するお詫び

広報うるま5月号において、「ハガキは4月初旬に20歳以上の女性全員に発送しております」と掲載されておりますが、与那城地区の一部地域が未発送となっており、未発送の一部地域には6月初旬にて通知を発送致しました。

この度は、このような不手際があり、市民のみなさまに大変ご迷惑をおかけしましたことを深くお詫び申し上げます。

「平成16年度情報公開・個人情報保護制度の運用状況」の表中、自己情報開示等実施機関別処理状況(石川市の欄)の請求件数及び開示件数30件と掲載してありましたが、0件が正しい件数です。訂正してお詫びいたします。

## ファミリーオペレッタ 「クルクル絵本の旅」 ファミリーコンサート 「みんなも一緒に歌いまSHOW-KA」

### 日時

8月5日(金)

午前10時～午前11時30分

### 場所

いしかわ児童館(チャレンジ館)

### 問い合わせ先

いしかわ児童館

TEL 964-6501

FAX 964-6502

## 編集 後記

与那城地域のハーリー大会へ行くことができました。今月号の写真を撮るのが第の目的だったのですが、もつつの目的はハーリー競漕に参加すること。

愛用のカメラをカインに持ち替え、勢い良く海面を掻いてスタート。しかし、思ったほどスピードが出ない。先頭の船を遠くに眺めながらのゴール。腕がパンパンになりシャッターも押せない程に……。改めて海人のすごさを感じ知らされる日となりました。

## 6月1日うるま市の人口… 総数 115,996人



# 夏の到来告げるハーリー大会

〜与那城地区の4地域の漁港で開催〜

六月十二日、夏の到来を告げる、ハーリー大会が与那城の屋慶名、平安座、伊計、桃原の四地域の漁港等で一斉に開催されました。ハーリーとはもともと「海神祭」という海人達うみんちのりの祭り、この一年の豊漁、航海安全を海の神様に願う行事。

大会には地元の人達や小中学生、企業、市外のハーリー好きが集まったチーム等多数に参加。多くのチームはハーリー船を漕ぐのが初めてとあってやっとの思いでゴールにたどり着いていました。そんな中、海人達や練習を重ねてきた強豪チーム同士の対戦は、見応え充分で息のあったカイさばきは船が海面を疾走し、会場に訪れた観客をつならせていました。



## 宇堅ビーチからのお知らせ

### 5月に宇堅ビーチがオープンしました。

宇堅ビーチでは、安全に泳げるように監視員を配置し、多くの市民のご利用をお待ちしております。

- 遊泳時間(5月1日～10月31日)  
午前9時～午後6時まで(7月・8月 午後7時まで)
  - 駐車料金:500円 シャワー料金200円(5分間)
  - ★バーベキューやパラソル、テント等の器材の貸し出しも予定しております。
- ※ビーチ施設の利用に関し、注意事項等がありますので施設内の看板をご覧ください。管理事務所にお問い合わせください。

宇堅ビーチ管理事務所 TEL・FAX 974-7772  
観光課 TEL 965-5634 / FAX 965-5623

## 太陽キラキラ・夏、本番だ〜!!

